

令和6年4月1日から5種混合ワクチンが定期接種化されます

5種混合（DPT-IPV-Hib）ワクチンは、ジフテリア（D）、百日せき（P）、破傷風（T）、ポリオ（IPV）、インフルエンザ菌b型（Hib）の予防接種です。

従来の4種混合（DPT-IPV）ワクチンとインフルエンザ菌b型（Hib）ワクチンが一緒になったワクチンです。

定期接種対象者

生後2か月から90か月に至るまで
（7歳6か月を迎える日の前日まで）

※すでに4種混合ワクチンとインフルエンザ菌b型（Hib）ワクチンを1回でも接種した人は、それぞれの必要回数の接種が原則となります。

4種混合ワクチンとインフルエンザ菌b型（Hib）ワクチンを1回も接種していない方で、5種混合ワクチンの予診票をお持ちでない方は、予診票の差し替えをさせていただきます。下記の物を持って、朝日町役場子育て健康課窓口へお越しください。

【持ち物】・母子健康手帳 ・予防接種のしおり

問い合わせ先

子育て健康課 保健師・看護師 TEL 377-5652

令和6年度 高齢者肺炎球菌ワクチン 定期予防接種のお知らせ



対象者

朝日町在住で

①昭和34年4月2日～昭和35年4月1日生まれで
接種当日に65歳の方
→65歳の誕生月の前月に個別にお知らせします。

②接種当日に60～65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方

→個別にお知らせしません。

対象となる方で身体障害者手帳をお持ちの方は、手帳を持参して子育て健康課窓口までお越しください。専用の予診票を発行いたします。

ただし、過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンの接種を受けた方は対象外となります。すでに接種記録のある方には、通知を行っていません。

接種期間

4月1日～令和7年3月31日

自己負担額

2,500円

※対象者のうち生活保護世帯の方は無料です。接種前に、同封の予診票と保護決定通知書又は生活保護受給証明書等、受給を証明できるものを持参し、子育て健康課窓口までお越しください。確認した上で、無料用予診票と交換させていただきます。

【高齢者肺炎球菌ワクチン任意予防接種について】

65歳以上の方で一度も接種していない方のうち、定期予防接種対象外の方に、高齢者肺炎球菌ワクチン任意予防接種費用一部助成【3,000円（上限）】を行います。詳しくは子育て健康課へお問い合わせください。

問い合わせ先 子育て健康課 TEL 377-5652

CCNet光 テレビ

選ばれる3つのポイント

ポイント1



アンテナ不要
外観スッキリ

ポイント2



多彩な
コンテンツ

ポイント3



地域の防災・防犯情報を
いつでもチェック

見積無料



有料広告掲載欄